



IBJ<6071>、持ち分法適用関連会社でフォトウエディングのデコルテ・ホールディングス<7372>をTOBで子会社化



結婚相談所を運営するIBJは、フォトウエディング事業を手がけるデコルテ・ホールディングスを子会社化することで、フォトウエディングへの送客強化や両社のLTV（顧客生涯価値）向上、潜在顧客へのリーチ拡大などの相乗効果を見込む。

IBJは現在、デコルテ・ホールディングスの株式32.96%を保有しており、TOB（株式公開買い付け）によって50.10%まで引き上げる。

デコルテ・ホールディングスはTOBに賛同し、TOBに応募するかどうかは株主の判断に委ねることを決めた。TOB成立後もデコルテ・ホールディングスの上場は維持される。

買付代金は約4億6300万円。買付価格は1株につき527円で、公表前営業日の終値350円に対して50.57%のプレミアムを加えた。買付予定数は87万8900株で、下限は所有割合の7.04%にあたる36万100株。買付期間は11月13日～12月18日の25営業日。決済の開始日は12月25日。公開買付代理人は岡三証券。

デコルテ・ホールディングスは2001年にデコルテとして創業し、2020年に商号を現社名に変更。2021年に東証マザーズ市場に上場（2022年4月に東証グロース市場に移行）。